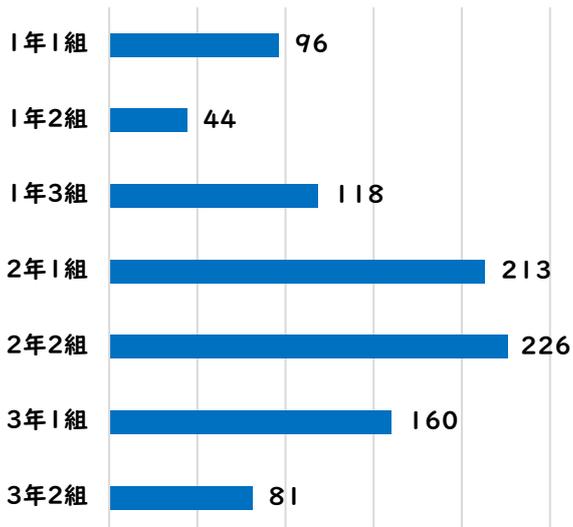


6月 図書館だより

今月は「平和月間」です。80年前、この沖縄で激しい地上戦が行われました。戦争と平和について学習し、どうすれば戦争のない平和な世界を築くことができるのかを考えるための期間です。図書館では戦争に関する資料の展示、図書委員がおすすめする本の紹介を行っていますのでぜひ足を運んで見てくださいますね。



クラス別 5月貸出冊数統計



今月の読み聞かせは「**6月19日(木)**」です。

平和月間ということで、戦争や平和に関連する読み聞かせを行います。
平和や命の尊さを考えながら聞きましょう。



CLOSED 今月の閉館のお知らせ

6日(金)…放課後閉館	9日(月)…放課後閉館
13日(金)…放課後閉館	16日(月)…放課後閉館
24日(火)…放課後閉館	※都合により変更する場合があります。

読書感想文・感想画課題図書

◆青少年読書感想文全国コンクール課題図書◆

- 「わたしは食べるのが下手」 天川栄人 著
- 「スラムに水は流れない」 ヴァルシヤ・バジャージ 著
- 「鳥居きみ子 家族とフィールドワークを進めた人類学者」 竹内紘子 著



◆西日本読書感想画コンクール指定図書◆

- 「ヤングタイマーズのお悩み相談室」 石川宏千花 著
- 「ハルカの世界」 小森香折 著
- 「あしたの幸福」 いとうみく 著



☞貸出の準備ができ次第、貸出開始します☞

梅雨の時期におすすめな

本を集めてみました☂
雨の音を聞きながら
読書するのもおすすめ
ですよ☂



毎月第3日曜日(今月は15日)は、
「家庭の日・ファミリー読書」の日です。
家族で読書活動をしてみましょう。



平和月間 図書委員おすすめ図書

裏面にて図書委員が平和月間に関連する図書を一冊読んで紹介してくれました。

同じ生徒目線で読みやすい本がたくさんありますので、借りる時にぜひ参考にしてみてください。

また、図書委員が書いた紹介文も本と一緒に展示していますので読んでみてくださいね。



1学期の貸出は

7月4日(金)まで!

来月の図書館だよりや図書委員を通じて再度連絡します。

マイルスケジュール帳を活用しながら計画的に本を借りるようにしましょう。

平和月間 図書委員おすすめ図書一覧

●おきなわ・メッセージ つるちゃん…金城朋美 著

「おすすめしたい理由は、大切な人が全員なくなっちゃって、戦争の怖さがよくわかるからです。」

「おすすめしたい理由は、戦争がだめな物、小さい子どもにも分かりやすいと思うからです。みんなも読んでみてください。」

●沖縄の戦争遺跡…沖縄県平和祈念資料館 編

「ガマや壕など戦争で使った物などが分かる本です。ぼくは、戦争で生きのびた人は、石がゴツゴツしてる中でも生き残っている人もいてつらい環境ということがすごくわかる本だと思います。」

●それでも、日本人は「戦争」を選んだ…加藤陽子 著

「まず、満州事変から太平洋戦争までが分かりやすい。なぜ日本人は戦争をやめなかったかがよく理解できる本です。」

●鎮魂の地図—沖縄戦・一家全滅の屋敷跡を訪ねて…大城弘明 著

「この本は戦争で家に住んでいた人が亡くなってしまった家や、戦争の跡が写真に収められていて、戦争がもたらした被害について分かりやすく知ることができました。」

●地図にない村…大城弘明 著

「この本には、戦後の人々の写真がたくさんあり、目が見えなくなった人など、戦争中にガマにかくれてそのままなくなった人の遺骨があったりという戦後の写真が他にもあります。」

●せかいでいちばんつよい国…デビッド・マッキー 著

「さいしょは大きな国が小さな国をせいふくすることがいいことだと思っていたけど、さいごは『やっぱりやさしくすることが一番いい』ということが分かった。」

●幸せなら手をたたこう…西村由香 著

「この本を読んで思ったことは『戦争はこわくてはげしいことを伝えてくれているな!』と思いました。この本は、マンガで読みやすいのでぜひみなさんにおすすめします!!」

●ももちゃんのピアノ 沖縄戦・ひめゆり学徒隊の物語…柴田昌平 著

「この本はももちゃんという女の子が沖縄戦で何もかも奪われていく中、音楽と共にひたむきに生きていく姿を描いたノンフィクションのお話です。ももちゃんが身に染みながら、戦争というものを知っていく場面では、自分と重なる部分があり、心に響きました。」

●戦争をやめた人たち…鈴木まもる 著

「第一次世界大戦であった兵士の話です。敵同士で1日間だけ戦争をやめました。戦争をやめた兵士たちを見ると、平和は実現できると思いました。読んでみてください。」

●未来に伝える沖縄戦…琉球新報社 編

「私がこの本を読んで思ったことは、沖縄戦を体験した人たちは、家族や友達をなくし、悲しい思いやつらい思いをしているとあらためて知りました。これからも沖縄戦について深く知りたいと思いました。」

●ヤンバルの戦い…しんざとけんしん 著

「私がこの本を読んで思ったことは、戦争によっていろいろな人が亡くなっているから戦争をしてはいけないと思いました。」

●沖縄戦の絵…NHK沖縄放送局 編

「この本は現実に戦争を体験した人達が見た光景を元に描かれた絵です。中にはその光景を見た時の年齢や場所がのって幼い時に見た光景はずっと離れないんだなと苦しくなりました。」

●ぼくが見た太平洋戦争…宗田理 著

「太平洋戦争が行われる中、日本ではアメリカのB-29による空襲によって焼け野原になる都市、戦争によって日々変わりゆく生活などがこの本に書いてあり、戦争時代の日本のことがよくわかりました。」